



子どもたちを犯罪遭遇から守る



松戸市の当時小学3年生女児誘拐殺害事件から5年以上が経過しました（本件の犯人は最高裁で無期懲役刑が確定）。その後も平成30年5月に新潟市内で発生した7歳の児童殺害事件を受け、登下校時の見守り防犯プランがその翌月に文部科学省から発信されました【裏面参照】。

現在、朝(通学登校時)の見守り、自然災害発生時の学校と学童・生徒保護者の連携・子供の引き取り体制は概ね確立している一方、**下校時の子どもたちの安全については、必ずしも父兄が安心できる情勢とは言い切れず、依然一人で下校する子どもたちも時折当風早北部地域でも観かけます**。そのため必ずしも安心できるような現状ではなく、地域住民による地道な取り組みが今後も求められます。

まずは地域内の防犯活動の充実を、各地域団体役員や住民の中で真摯に考えましょう。地域活動での子供たちの見守りを活動優先事項にしましょう。具体的には、**地域での散歩や外出行動時、下校中の子どもたちに暖かい目配せや注意を注ぎ、不審人物の子どもたちへの接近を未然に防ぎましょう。**

地域の見守りを目的にした地域住民活動支援のため、①柏市主催のエンジョイパトロールへの参加を推奨します。また、②当会から防犯ベストの無償支給※もありますので、遠慮なく下記までご用命ください。

健康管理目的のウォーキングや愛犬散歩の時に防犯パトロールをお考えであれば、個々の住民レベルでは是非上記の①や②をお申込みください。①は柏市沼南支所1階総務課でお申込みを承ります。②はこちらの当会防犯防災部メールアドレス boux2@kazakita.org 宛て、メール本文に「防犯ベスト希望」と記載し、お名前(匿名希望でもOK)を添えてお申し込みください。



※柏市防犯協会風早北部支部のご協力品です

裏面（次頁）掲載：文部科学省版「登下校防犯プランの概要」